

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 カネトモ					
代表者名	氏名	伊藤 進	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県茅野市宮川7081					
主たる事業の分類	大分類	D 建設業				
	中分類	06 総合工事業				
主たる事業の概要	建築業、土木業、エネルギー事業					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	18.75	18.56	17.69		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	39.06	38.66	37.00		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	48		48		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	ホームページ：http://www.kane-tomo.co.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

1. 省エネルギー機器を積極的に採用し、エネルギー消費量を抑制する。

1) 照明器具を蛍光灯からLEDに変更し、節電する。

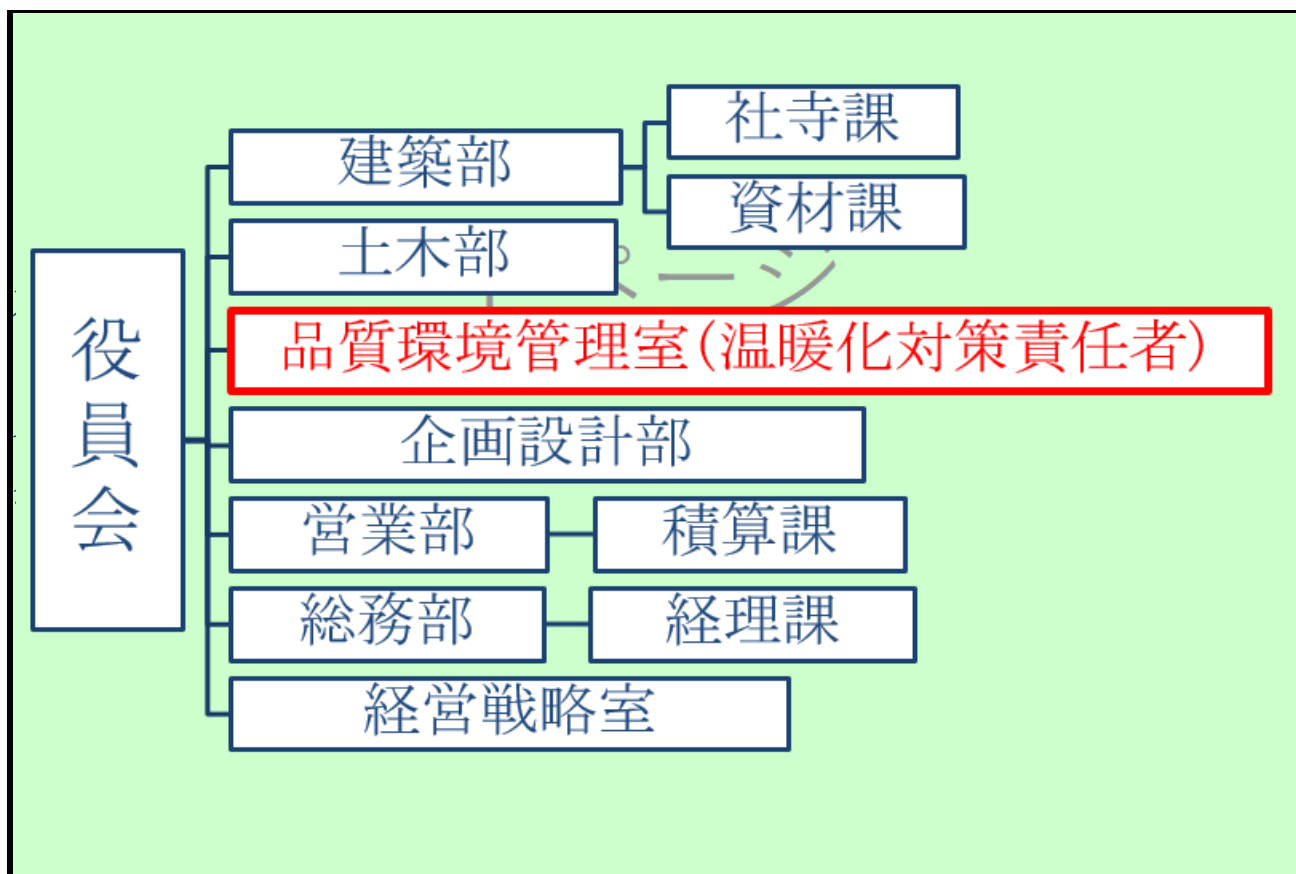
2) ガソリン車からHV車、EV車に変更し、ガソリン消費を減少する。

2. 太陽光発電などのグリーン電力を積極的に採用する。

3. アイドリングストップ、こまめな節電により消費エネルギーを節約する。

4. 廃棄物を低減し、再資源化に積極的に取り組む。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

品質環境管理室のISO会議(頻度:1回/月)において本題について議論します。

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	39.06	t-CO <sub>2</sub>	売上高	4.60	単位	拾億円
2021年度	調整後排出量	39.06	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	8.49	t-CO <sub>2</sub> /	拾億円
目標年度	目標排出量	38.66	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	8.41	t-CO <sub>2</sub> /	拾億円
2022年度	目標削減率	1.02	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	エネルギー起源二酸化炭素排出量を1%削減する。						
第一年度	排出量	37.00	t-CO <sub>2</sub>	売上高	5.00	単位	拾億円
	削減率	5.27	%	原単位	7.40	t-CO <sub>2</sub> /	拾億円
2022年度	調整後排出量	37.00	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	12.83	%	
	削減率	5.27	%				
排出量等の増減理由	今回の省エネルギー設備の導入の多くは、2023年4月以降であったため、昨年度のエネルギー量は2021年とほぼ同量でした。しかし、売上高が増加したため、原単位は大きく減少できました。						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	売上高		単位	
	削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	3	39.06	3	37.00				
合計	3	39.06	3	37.00				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	2	2		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	46	46		
合計	48	48	0	0
自動車総数	48	48		
次世代車導入割合	100	100		

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	長野県外の出張時には積極的に公共交通機関を使用している。
自転車の利用促進	
来客者の交通対策	
物流の合理化	協力会社間の物品、書類の移動は一括輸送方式を取っており、ガソリン消費を削減している。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2019
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2010
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<p>1. 環境に考慮し、基礎コンクリートに変えて、鋼材杭基礎（再使用可能）の別荘を多く建設しています。</p> <p>2. 環境にやさしい木材(カーボンニュートラル材)を使用した、大型ビル建築を研究しています。</p>
--